

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：カンボジア王国

日付：2026 年 6 月 30 日

報告書名：令和 5 年度 完了報告書（日本 NGO 連携無償資金協力）

令和 5 年度 日本 NGO 連携無償資金協力 完了報告書

事業名	オッドーミンチェイ州の公立幼稚園における幼児教育のアクセスと質の改善事業 Improve the access and quality of Early Childhood Education of the public preschools in Oddar Meanchey Province
事業対象地	カンボジア王国 オッドーミンチェイ州 サムラオン市、トラペアンプラサット 郡、アンロン・ヴェン郡
事業期間	2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日
公的資金種別	日本 NGO 連携無償資金協力
総支出額	403,339.07 米ドル
プロジェクト 目標およびそ の達成度	事業対象幼稚園において、教育環境が改善し、幼児教育のアクセスと活動の質が 向上することをプロジェクト目標として事業を実施した。1 年間の事業であった が、対象園 3 園の教育環境が大幅に改善し、アクセス、活動の質が向上した。ア クセスについては、3 園の幼稚園の平均就園率が事業開始前後で 16.77%上昇し、 大幅に改善された。
実施内容概要	（１）幼稚園園舎及び園庭の整備 事業対象 3 園にて、幼稚園園舎およびトイレ、手足洗い場からなる水衛生施設を 建設し、その後教室用の家具や資機材・教材を調達し、対象園の 3 園に配布した。 また各園で、園舎や園庭を含む幼稚園全体の敷地図を作成し、策定した園庭整備 計画に基づき、遊具や遊び場を整備した。さらに手洗いや園の掃除の仕方などの 維持管理研修を実施した。最後に園舎の贈呈式を行い、各幼稚園と園舎贈呈の書 面を交わした。 （２）幼稚園教員や教育行政職員等の能力強化 視察活動として、オッドーミンチェイ州の幼稚園教員や教育行政職員等が、園舎 環境や幼稚園での活動、保護者との連携が進んでいるバットンバン州の 2 園の環 境や実際の活動を視察した。また、幼稚園教員や教育行政職員等に向け、幼児教 育実践・啓発研修を 2 回（計 7 日間）実施した。第 1 回の研修では幼児教育の重 要性、保護者への啓発、2018 年に改訂された幼児教育カリキュラムの内容、遊び や環境を通した学びのコンセプト、おはなしの重要性と実践手法を含む 16 セッシ ョンを行い、第 2 回の研修では、教室内外の環境整備、教室内の各コーナー作り 実践など 11 セッション行った。事業対象園にて、計 3 回のモニタリングを実施 し、指導、助言、活動の評価を行った。 （３）保護者の幼児教育への理解促進 幼稚園と保護者をつなぐ情報共有の場について、上記 2 の活動の第 1 回幼児教育 実践・啓発研修の中で、教員による実践手法の説明を行った。その後 SNS を活用

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：カンボジア王国

日付：2026 年 6 月 30 日

報告書名：令和 5 年度 完了報告書（日本 NGO 連携無償資金協力）

	して幼稚園と保護者をつなぎ、教員が日々の幼稚園の活動内容や写真を共有するためのオンライングループが作られた。また、保護者や地域住民が幼児教育への関心を高めるための啓発ポスターやリーフレット、さらに T シャツを作成し、学校に配布した。幼稚園教員による保護者向けの幼稚園活動説明会ではこのリーフレットなどを活用して、保護者に対して幼児教育の重要性及び幼稚園教員との連携について説明し、幼稚園活動への協力を依頼した。
成果	（１）幼稚園の園舎及び園庭が整備される ①幼稚園園舎及び園庭に必要な資機材が確保され、すべての事業対象園で環境チェックリストの平均値が 100 点満点換算で 75 点以上となった。 （２）幼稚園教員が「遊び」を取り入れた活動を実践する知識と技能を身に付けている ①幼児教育実践・啓発研修の参加者の 8 割が「遊び」を取り入れた活動手法を理解していた。 ②幼児教育実践・啓発研修に参加した幼稚園教員の 6 割が「遊び」を取り入れた活動を実践できていた。 （３）保護者が幼児教育への理解を深め、幼児教育支援に向けた教員との連携や家庭での教育実践が促進される ①対象園のうち 8 割のクラスにおいて、教員と保護者の情報共有グループ内で月 1 回以上幼稚園での活動に関する情報共有がされていた ②「対象園の各クラスにおいて、保護者が月 1 回以上、園での活動をサポートしている」に関し、対象の 8 クラスのうち 6 クラスは 100%、2 クラスは確認対象期間の 4 か月のうち 1 カ月のみ保護者によるサポート活動はなく 75%となった。しかし、本指標の対象期間である 2024 年 11 月以前の園庭整備では、保護者がファンドレイジングや植樹活動、園庭整備に積極的に参加していたことを確認している。3 園の中でも学校運営委員会が非常に活発で、学校運営委員会の要請に対して保護者の協力が見られていることから、事業終了時も保護者のサポート活動が継続してあることが想定されており、ほぼ達成したと評価できる。